

# CASBEE®-建築(新築)

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)兵庫PC建設計画プロジェクト	階数	地上2F
建設地	姫路市白浜町	構造	S造
用途地域	工業地域、法22条地域	平均居住人員	130人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年12月 0.0	評価の実施日	2021年11月26日
敷地面積	7,679 m <sup>2</sup>	作成者	
建築面積	4,598 m <sup>2</sup>	確認日	2021年11月26日
延床面積	8,454 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.7**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

**LR のスコア = 3.2**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b>	高効率モーター、インバーター搭載木の採用。LED照明、人感式照明の導入、高効率ボイラー、コンプレッサーの採用を行い、省エネに配慮した計画とする。	その他 特になし。
<b>Q1 室内環境</b>	化学汚染物質の低減に関する必要最低限での計画としている。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 緑化計画や景観計画を十分に検討し、敷地及び建物壁面に緑化を行った。工業地域である周辺の環境に調和させるよう配慮する。
<b>LR1 エネルギー</b>	省エネに配慮した設備機器等を採用し、建物全体の省エネルギー化に配慮する。	<b>LR3 敷地外環境</b> 十分な車路巾や駐車台数が確保出来るよう配慮した。搬入車両と、従業員用駐車場の出入口を別々に設けて安全面と渋滞緩和に配慮した。
<b>Q2 サービス性能</b>	設備更新の容易さなど、機能性とメンテナンス性について配慮する。	
<b>LR2 資源・マテリアル</b>	手洗い用の水栓器具や、トイレの衛生機器は節水対応品を使用し、節水に努める。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される